

「詩のとびら」

詩の暗唱、その願い

国語のもつ言葉の響きやリズムに触れ、言葉への意識を高めてほしい。

言葉から浮かんでくる景色や心情を想像し、思いを巡らせ、詩の世界を全校で味わいたい。

暗唱を通して「覚える」ことの楽しさを知ってほしい。

そのような願いから、七小では詩の暗唱を行っています。



昨年度までは、全校で一か月に一編の詩を暗唱していましたが、今

年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策で、二か月に一編の暗唱に減らし、密にならない様、それぞれの学年の検定週間を設け、暗唱できるようにしました。

どの学年、どのクラスも、それぞれの持ち味を發揮して、すてきな暗唱を聞かせてくれています。

みんな、頑張り！